

1 中期学校経営方針

(1) 学校教育目標と教育課程全体で育成を目指す資質・能力

学校教育目標	教育課程全体で育成を目指す資質・能力
自主・創造・共生 ○自ら学び、自ら考え、つくりだす力を育てます【知】 ○お互いに認め合いながら、共に伸びていこうとする態度を育てます【徳】 ○たくましい心と健やかな体を育てます【体】 ○社会とのかかわりを大切にし、共に生きる態度を育てます【公】 ○さまざまな変化に柔軟に対応できる力を育てます【開】	・自ら学び、自ら考え、行動する力 ・他を認め、協働して課題解決をする力 ・変化に対応し、創造する力

(2) 中期取組目標

中期取組目標
○1小1中という恵まれた環境を生かして、小中連携を充実させ、併設型小中学校として、学習・生活の両面で9年間一貫した教育活動を行います。 ・特別支援の考え方をもとに、授業のユニバーサルデザイン化を図ります。 ・人とのかかわりの中で居場所や役割を実感させ、自尊感情や社会性を育成します。 ・地域と連携・協働しながら、社会で求められる資質・能力を子どもたちに育みます。

(3) 学力向上に向けた重点取組分野・具体的取組

重点取組分野	具体的取組
生きてはたらく知	①ユニバーサルデザインの授業を中心とした「共通授業コンセプト」の実践を進める。 ②主体的・対話的で深い学びの研究・実践を進める。
担当	学習指導部

2 横浜市学力学習状況調査等からの実態把握

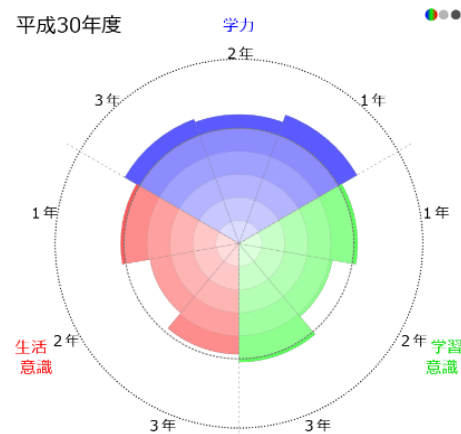
学力は、どの学年も市平均を上回っているが、「勉強が好き」、「勉強は大切だと思う」などの学習意識や生活意識に課題が見られる。

生徒全体の平均は高いが、学力に課題のある生徒が一定数いることに留意する必要がある。

現在取り組んでいる「共通授業コンセプト」(下述)の実践を通して、授業改善をさらに図っていくことが必要である。

【共通授業コンセプト】

1. 「授業のつかみ」を大事にします。
2. 授業のはじめにねらいを明確にします。
3. 学習に見通しが持てるようにします。
4. 授業展開に次のような工夫を取り入れます。
 - ・居場所のある授業・参加できる授業を行います。
 - ・親和的な学習集団をつくり、主体的で対話的な深い学びを目指します。
 - ・小グループ(ペア)での学習を取り入れます。
5. 「学習のまとめ」で定着、意欲付けを図ります。



3 令和元年度 学年・教科等として育成を目指す具体的な資質・能力と具体的取組

	育成を目指す 具体化した資質・能力	具体的取組	
		前期	後期
国語	◆伝え合うことで自分の考えを深化させる力	○学習課題について主体的に考え、他者と話し合ったり、相手に考えを伝えたり、議論したりしながら、他者と協働して課題を解決する言語活動を意図的に位置付ける。	
社会	◆社会への関わり方を主体的に選択・判断する力	○対話により深い学びをすすめ、自ら問いを見だし、他者と関わって、よりよい社会の構造に向けて協働する学習を展開する。	
数学	◆課題に対応する力	○学習課題について主体的に取り組み、他者と教え合ったり、相手に考えを論理的に説明したりする数学的活動を積極的に展開する。	
理科	◆伝え合うことで自分の考えを深化させる力	○観察、実験の結果から考察・推論する場面で意見交換したり、科学的な根拠に基づいて議論したりして、自分の考えをより妥当なものにできる学習展開をする。	
音楽	◆伝え合うことで自分の考えを深化させる力	○生徒同士が見方・考え方を働かせながら音楽について意見を交換する場を設定し、より深く音楽を味わうことのできる学習を展開する。	
美術	◆自分らしさを発揮し、思いや考えを表現する力	○生徒自身が強く表したいことを主題にしたり、根拠をもってよさや美しさを考えたりすることを重視した学習を展開する。	
保体	◆体力づくりに取り組む姿勢	○体力テストを年2回実施することで、体力についての意識を高め「体力づくり」に取り組む。	
技・家	◆よりよい社会の実現を目指す態度	○様々な場面で活用できる力を実習や体験的学習から身に付け、日常生活における問題発見及び解決を意見交換しながら行い、一人ひとりの課題解決能力を育成する。	
外国語	◆伝え合うことで自分の考えを深化させる力	○言語材料のインプット活動を繰り返し行い、基礎・基本の定着を図る。 ○身近な場面や状況を設定し、主体的に外国語で表現し、伝えあい、情報を整理して、活用する表現活動を積極的に行う。	
道徳	◆自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考える力	○様々な場面で互いの理解を深め、仲間や家族、社会に向けて主体的に考え行動しようとする心情を育てる。	
特活	◆他者を理解する態度・自己を理解する姿勢 ◆協働性	○様々な話し合い活動や集団活動を通して、自他ともに大切にすることを養い、集団への所属感や連帯感を深める。 ○生徒の出番や役割を多く創出し、その活動が承認されることで自己有用感を感じ、自尊感情を高められる活動を意図的に計画する。	
総合	◆協働的に解決策を見だし実行する能力	○様々な話し合い活動や集団活動を通して、互いを認め合う心と、課題解決に向けて主体的・協働的に行動する態度を養う。	
個別級	◆社会で生きてゆくための力	○生徒一人ひとりの学習の状況、生徒本人や保護者の願いを考慮しながら将来、社会で生活するために必要な力を育む学習を展開する。	